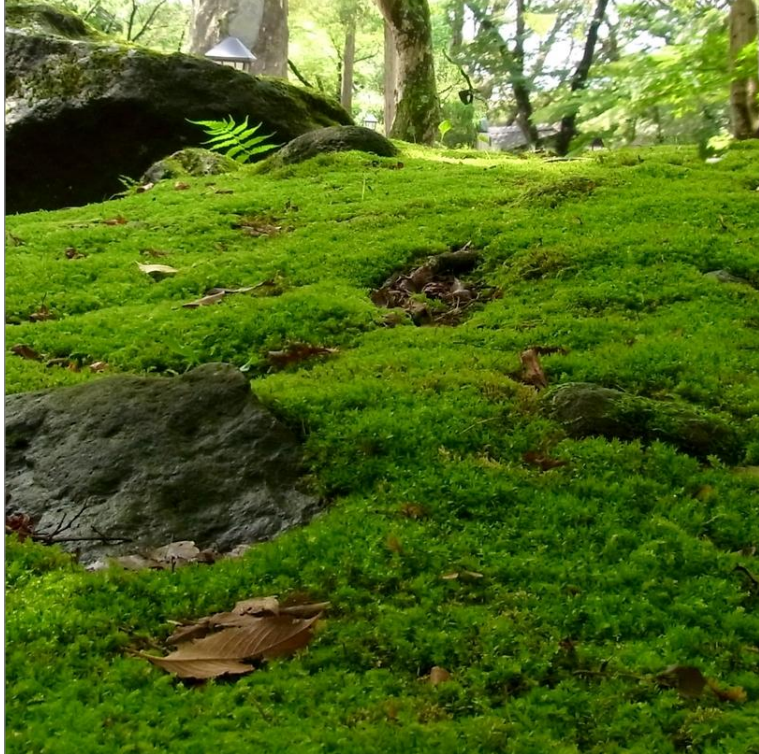


常緑／地被類等／コケ植物／在来種



科名 蘚類

特記 生長：やや遅い
草本扱い（保証の観点より）

溪流など自然の中で美しく育つが、庭園に利用すると管理が難しい。スギゴケや山苔と呼ばれるシラガゴケがよく使われる。いずれも湿度の低い乾燥地では衰退しやすい。関東には乾燥にやや強いハイゴケが向いている。コケは雌雄異株。水に濡れた環境がないと繁殖できない。



Memo

コケ類は、根・莖・葉の区別がなく体で水を吸収。葉緑体を持ち光合成をするが道管や師管はない。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
	花期													
	果実													
	紅葉													
	施肥	(不要)												
	剪定													

好みの環境			
日当り	陽	○	陰
土壌	乾	○	湿
寒さ	強	○	弱
暑さ	強	○	弱
潮風	強	○	弱

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
	○						

ポイント

種類ごとに好む環境が異なり、日向から日陰まで適応範囲は広い。均一に生長すると緑のカーペット状になるが、乾燥や蒸れ防止などの水分管理や除草、補植、清掃などに多くの手間がかかる。

剪定

苔庭は見ている分には美しいが、水やり以外に清掃と草取に手間がかかる。先端部が切られると生長できず枯れるため、手荒に扱えない。雑草や枯葉などこまめに取り除かないと美観を保てない。

病虫害

虫害は少ないが、細菌に弱く、褐色に枯死したようになることがある。